

らくらく！セットアップシート

LUA-U2-KTX

このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

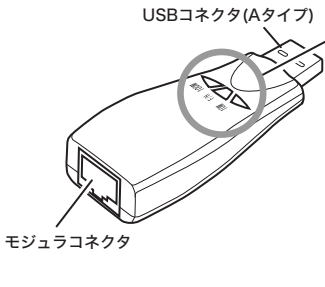
1 パッケージ内容

パッケージには次のものが梱包されています。万が一不足しているものがありましたら、弊社までご連絡ください。

- ☐ LANアダプタ(本体)
- ☐ LUA Navigator CD
- ☐ USB延長ケーブル(約50cm)
- ☐ らくらく！セットアップシート(本書)
- ☐ 安全にお使いいただくために必ずお守りください(保証書付き)
- 1個
- 1枚
- 1本
- 1枚
- 1枚

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2 各部の名称とはたらき



USBコネクタ(Aタイプ)

ランプ(左から100M、F/H、10M)

モジュラコネクタ

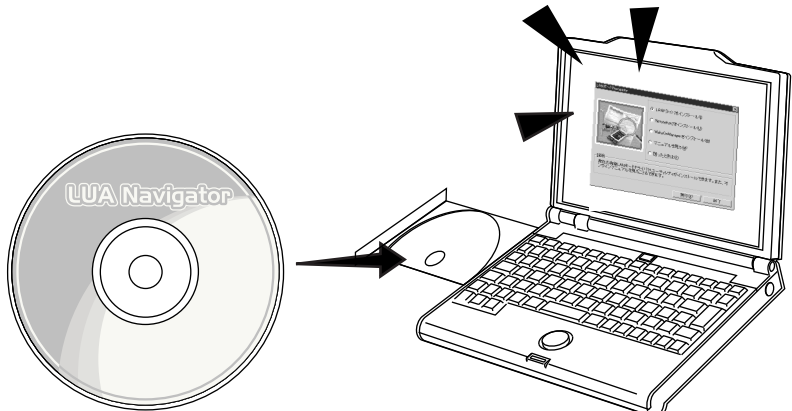
ランプ・	はたらき
100M (緑)	点灯：リンク時 点滅：通信時
F/H (緑)	点灯：Full-Duplex時 消灯：Half-Duplex時
10M (緑)	点灯：リンク時 点滅：通信時

※各コネクタには絶対に手を触れないでください。故障の原因となる恐れがあります。

3 はじめにすること

本製品をUSB2.0インターフェースに接続するときは、LUA Navigatorを起動する前にUSB2.0ドライバのインストールを完了させておいてください。

本製品のセットアップは、添付のLUA Navigator CDをセットすることからはじまります。まず、パソコンにCDをセットしてください。パソコンにCDをセットしたら、「4 セットアップ」に進んでください。



CDをセットすると、LUA Navigatorが起動!!

- ⚠注意

- LUA Navigatorが起動しないときは、LUA Navigator CDに収録されているSETUP.EXEファイルをダブルクリックしてください。
 - USBポートが1つしかないパソコンで、USB接続のCD・DVDドライブを使用している場合は、CD・DVDドライブと本製品を同時に使用できません。このようなときは、LUA Navigator CDのデータを次の手順でハードディスクにコピーし、コピーしたファイルの中からSETUP.EXEを実行します。以降の手順は「4 セットアップ」を参照してください。

< LUA Navigator CDのコピー手順 >

1 パソコンにLUA Navigator CDをセットします。
LUA Navigatorが起動したときは、[終了]をクリックして閉じてください。

2 [スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

3 [名前]に「XCOPY D: C:\LUANAVI /E /H /I」と入力し、[OK]をクリックします。
下線部はLUA Navigator CDをセットしたCD・DVDドライブのドライブ名を入力します。
上記はCD・DVDドライブがDドライブだった場合の例です。
以上でLUA Navigator CDのコピーは完了です。Cドライブの[LUANAVI]フォルダにコピーされています。
 - USB2.0インターフェースに接続されたCD・DVDドライブからドライバをインストールできないことがあります。このようなときは、CD・DVDドライブをUSB1.1ポートに接続しなおしてからセットアップしてください。USB1.1ポートが無いときは、LUA Navigator CDのデータを上記の手順でハードディスクにコピーし、コピーしたファイルの中からSETUP.EXEを実行します。以降の手順は「4 セットアップ」を参照してください。

- メモ

- WindowsXP/2000で使用する場合は、コンピュータの管理者権限があるユーザー（Administrator等）でログインしてください。WindowsXP/2000で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。WindowsXPで、ユーザーアカウントの権限を確認するには、[スタート] - [コントロールパネル] - [ユーザーアカウント] で確認できます。
 - CyberTrio-NXがインストールされているPC98-NXシリーズでは、CyberTrio-NXをアドバンスモード以外のモードで使用していると、Windowsの設定が変更できないことがあります。パソコン本体のマニュアルを参照して必ずアドバンスモードに変更してください。

4 セットアップ

- ⚠注意

本製品は、まだパソコンに取り付けないでください。LUA Navigatorの画面の指示にしたがって取り付けます。

- 1

「ドライバをインストールする」を選択して、[実行] をクリックします。



- メモ

インストールする前に本製品をパソコンに取り付けると、次のような画面が表示されます。
[キャンセル] をクリックして、本製品を取り外してください（表示される画面は、製品や使用しているOSにより異なります）。



- メモ

「本製品を使用するには、ご使用中のUSB2.0ドライバを更新する必要があります」と表示されることがあります。このようなときは、画面の指示にしたがってUSB2.0ドライバを更新してください。

「MELCO INC. USB2.0 Enhanced Host Controller」が検出されたときは、「BUFFALO USB2.0 Enhanced Host Controller」に更新され、「USB2.0 Root Hub Device」が追加登録されます。この場合、PCカードのUSB2.0インターフェースを取り外すときのメッセージが「MELCO INC. USB2.0 Enhanced Host Controllerの取出し」から「BUFFALO USB2.0 Enhanced Host Controllerの取出し」に変更されます。

- 2

画面の指示にしたがって本製品をパソコンに取り付け、LANケーブル(ストレート)を接続します。

- 1

パソコンのUSBポートに本製品を接続します。

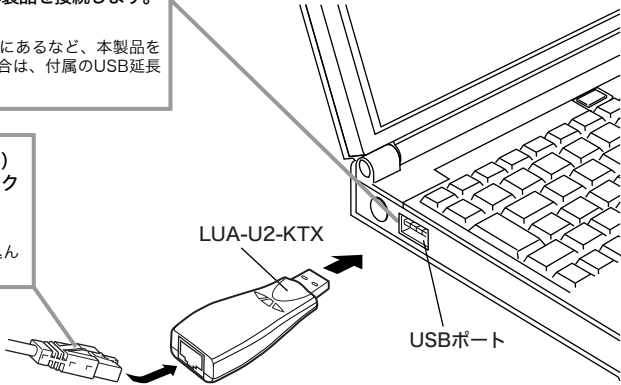
メモ

USBポートがパソコンの背面にあるなど、本製品を直接接続することが困難な場合は、付属のUSB延長ケーブルをご使用ください。
- 2

LANケーブル（ストレート）を本製品のモジュラコネクタに接続します。

メモ

カチッと音がするまで差し込んでください。



- ⚠注意

- 本製品に無理な力を加えないでください。本製品が破損する原因となります。特に、ケーブルやパソコンに接続しているときは注意してください。
 - LUA-U2-KTXは、パソコン本体または弊社製USBインターフェースボードのUSBポートに直接接続してください。USBハブに接続してのご使用は、サポートしていません。
 - ツメが折れたLANケーブルは、コネクタから外れやすいため、使用しないでください。

- メモ

- 100BASE-TXのネットワークで使用するときは、カテゴリ5の2対UTPストレートケーブルを使用してください。その他のケーブルを使用すると、正常に通信できません。弊社製ケーブルは全てカテゴリ5のケーブルですので、100BASE-TXのネットワークに使用できます。
 - 100BASE-TX、10BASE-Tとも、ケーブルの長さは100m以下で使用してください。
 - 本製品は、LANケーブル(ストレート)とハブを使用して接続することを推奨します。

Windows98SEの場合

[ファイルのバージョン競合] 画面が表示されることがあります。その場合は、[はい]をクリックしてください。

WindowsXPの場合

「新しいハードウェアの検出ウィザード」をキャンセルした(または閉じた)ときに、「インストール中に問題が発生しました」と表示されます。ドライバのインストールに「新しいハードウェアの検出ウィザード」は使用しませんので、そのまま画面の指示にしたがってインストール作業を続行してください。

- 3

「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了](または[再起動])をクリックします。

- メモ

- 再起動画面が表示されたときは、画面の指示にしたがって、パソコンを再起動してください。
 - 再起動後に、[ネットワーク パスワードの入力]画面が表示された場合は、[ユーザ名]と[パスワード]を入力し、[OK]をクリックしてください。
 - 再起動後に、「このDHCPクライアントはDHCPサーバからIPネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示された場合は、次の手順で設定を変更してください。

《TCP/IP プロトコルを使用する場合》
ネットワーク管理者に相談の上、IPアドレスを設定してください。

《TCP/IP プロトコルを使用しない場合》
「いいえ」をクリックします。

- 4

[終了]をクリックし、LUA Navigatorを終了します。

以上でドライバのインストールは完了です。

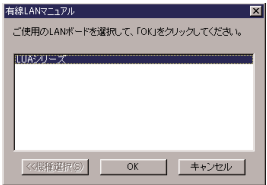
電子マニュアルの読み方

- 1 LUA Navigator CDをパソコンにセットします。
LUA Navigatorが起動します。
- △注意** LUA Navigatorが起動しないときは、LUA Navigator CDに収録されているSETUP.EXEファイルをダブルクリックしてください。

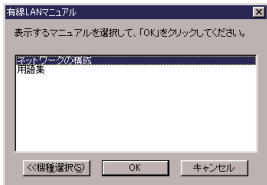
- 2 [マニュアルを見る] を選択して、[実行] をクリックします。



- 3 [LUAシリーズ] を選択し、[OK] をクリックします。



- 4 表示させたいマニュアルを選択して、[OK] をクリックします。


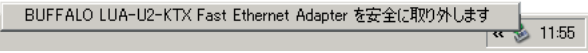


- メモ** パソコンにAdobe Acrobat Readerがインストールされていないときは、Adobe Acrobat Readerのインストールが始まります。画面の指示にしたがって、インストールを完了してください。

本製品の取り外し

Windowsの動作中に本製品を取り外すときは、以下の手順に従ってください。
Windowsバージョンによって、取り外しのアイコンや表示されるメッセージが異なる場合があります。
その場合も、以下と同様の手順で取り外してください。

WindowsXP/2000の場合

- 1 タスクトレイに表示されている取り外しアイコン（例：）をクリックし、[BUFFALO LUA-U2-KTX Fast Ethernet Adapterの停止] を選択します。
アイコンが表示されないときは、Windows のヘルプを参照してください。

- 2 「BUFFALO LUA-U2-KTX Fast Ethernet Adapter' は安全に取り外すことができます」と表示されたら、[OK] をクリックして本製品を取り外します。
WindowsXPの場合、メッセージ画面に[OK] はありません。そのまま本製品を取り外してください。

WindowsMe/98SEの場合

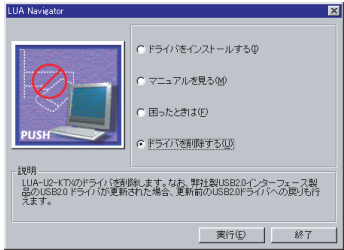
上記のような取り外しアイコンは表示されません。本製品のランプが点滅していないことを確認し、パソコンから取り外してください。

ドライバの削除

ドライバを削除するときは、次の手順で行なってください。

- 1 LUA Navigator CDをパソコンにセットします。
LUA Navigatorが起動します。
- △注意** LUA Navigatorが起動しないときは、LUA Navigator CDに収録されているSETUP.EXEファイルをダブルクリックしてください。

- 2 「ドライバを削除する」を選択し、[実行]をクリックします。



- 3 以降は画面の指示にしたがってください。

- メモ** おもて面「4 セットアップ」手順1でUSB2.0ドライバを更新していた場合、画面の指示にしたがって更新前のUSB2.0ドライバに戻すことができます。

以上でドライバの削除は完了です。

伝送モードを変更する

本製品の伝送モードを変更する必要があるときは、次の手順でおこないます。

WindowsMe/98SEの場合

- 1 デスクトップの[マイ ネットワーク]（WindowsMeの場合）、または、[ネットワーク コンピュータ]（Windows98SEの場合）を右クリックし、[プロパティ] を選択します。
- 2 「BUFFALO LUA-U2-KTX Fast Ethernet Adapter」を選択し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [Connection Type] を選択し、[値] を変更します。設定できる「Connection Type」は下表の通りです。設定を終えたら[OK] をクリックします。

Auto Negotiation	動作モードを自動認識させます。 通常は、このモードで使用してください。
100BASE-TX Full_Duplex	100Mbps/全二重
100BASE-TX Half_Duplex	100Mbps/半二重
10BASE-T Full_Duplex	10Mbps/全二重
10BASE-T Half_Duplex	10Mbps/半二重

WindowsXP/2000の場合

- 1 [スタート] メニュー内の[マイ コンピュータ]（WindowsXPの場合）、または、デスクトップの[マイ コンピュータ]（Windows2000の場合）を右クリックし、[管理] をクリックします。
- 2 [デバイス マネージャ] をクリックします。
- 3 [ネットワーク アダプタ] の左の[+] をクリックし、「BUFFALO LUA-U2-KTX Fast Ethernet Adapter」を右クリックして、[プロパティ] を選択します。
- 4 [詳細設定] をクリックします。
- 5 [Connection Type] を選択し、[値] を変更します。設定できる「Connection Type」は下表の通りです。設定を終えたら[OK] をクリックします。

Auto Negotiation	動作モードを自動認識させます。 通常は、このモードで使用してください。
100BASE-TX Full_Duplex	100Mbps/全二重
100BASE-TX Half_Duplex	100Mbps/半二重
10BASE-T Full_Duplex	10Mbps/全二重
10BASE-T Half_Duplex	10Mbps/半二重

仕様

LAN インター フェース	規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T)
	伝送速度	100BASE-TX:100Mbps(USB1.1接続時12Mbps) 10BASE-T:10Mbps
	伝送符号化方式	4B5B、MLT-3(100BASE-TX)、 マンチェスターコーディング(10BASE-T)
	アクセス方式	CSMA/CD
USB インター フェース	規格	USB Revision 2.0/1.1 以降
	コネクタ	USBコネクタAタイプ
消費電流/電圧		最大300mA/5V
動作環境	動作温度	0～50℃
	動作湿度	10～90%（但し、結露なきこと）
外形寸法		27(W)×66(D)×15(H)mm(本体のみ)
対応機種		USB規格 Revision 2.0/1.1 以降のUSBポートを装備した DOS/V機、NECPC98-NXシリーズ
対応OS		WindowsXP/Me/2000/98SE

- メモ** 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

本製品について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について
ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品をいったんパソコンから取り外してください。パソコンから取り外したことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・本製品と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
・本製品と、ラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
・本製品と、ラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。